

三菱ガス化学とGold Hydrogen社、オーストラリア南部の天然水素を活用したグリーンメタノール製造の事業性評価に関するMOUを締結

2026年6月29日

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：伊佐早 禎則、以下、当社）は、オーストラリアのGold Hydrogen Limited（本社：ブリスベン、CEO：Neil McDonald、以下、Gold Hydrogen社）と、サウスオーストラリア州ヨーク半島におけるグリーンメタノール製造の事業性評価を目的とした「基本合意書（MOU）」を締結しました。

Gold Hydrogen社は、サウスオーストラリア州で地下に天然水素とヘリウム資源を発見し、その商業採掘を目指すRamsayプロジェクトを推進しており、当社は、将来の天然水素、ヘリウム開発事業の商業化、および天然水素を活用したグリーンメタノール事業への展開の可能性を視野に、Gold Hydrogen社への出資を行っております（※）。

本MOUに基づいて両社は、Gold Hydrogen社がヨーク半島で推進するプロジェクトからの供給が見込まれる天然水素を中核に、同地域の資源や再生可能電力などのインフラを活用したグリーンメタノール製造の段階的な事業性評価の実施を目指し、Gold Hydrogen社が6月下旬の開始を予定する天然水素試掘井での生産試験の進捗に合わせ、2026年後半の予備的調査の開始を計画しています。

当社は、排出CO₂や廃プラスチック、バイオマス等からメタノールを製造し、燃料や素材、化学品として供給することでメタノールを起点とした炭素循環を実現する環境循環型のプラットフォーム「Carbopath™」を推進しています。Gold Hydrogen社との協業を通じて、ゼロエミッションを実現し得る天然水素を利用したグリーンメタノール供給の実現を目指すことで、メタノールバリューチェーンにおける環境循環型メタノールの普及を推進し、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

お問い合わせ先

三菱ガス化学株式会社
総務人事部広報グループ
TEL:03-3283-5040

お問い合わせ先

PDFダウンロード

260629 ( PDF : 175.13KB)

ニュースリリース一覧にもどる

